

## 研究に関するお知らせ

(研究課題名：集中治療室における2019新型コロナウイルスによる急性呼吸不全の実態調査)

JA北海道厚生連 帯広厚生病院では、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんので、ご安心ください。未成年者の方や現在ご自身で研究参加の判断が難しいと考えられる方においては、家族や親族等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

### ■研究目的・方法

2019年12月下旬に、重度の呼吸器感染症を引き起こす新しいウイルス：新型コロナウイルスが発見されました。COVID-19と命名されたこの新型コロナウイルスは、重症化した場合、侵襲的人工呼吸器による呼吸補助や、体外式膜型人工肺（Extracorporeal Membrane Oxygenation: 以下ECMO）による補助循環装置が必要となることもあります。しかし、新型コロナウイルスCOVID-19の感染で集中治療室（Intensive Care Unit: 以下ICU）入室するような重症患者、特に人工呼吸器やECMOを要した患者についての臨床的情報はほとんどありません。

本研究は、ICUに入院したCOVID-19が陽性の患者特に人工呼吸器管理やECMO治療が必要となった重症患者を対象とし、その臨床的特徴や管理治療経過を明らかにし、将来のCOVID-19による重症患者の治療戦略に応用できることを目指すものです。

### ■研究期間

研究期間： 施設長許可日～WHOによるCOVID-19の終息宣言がされるまで

登録期間： 2020年1月1日～WHOによるCOVID-19の終息宣言がされるまで

総研究期間：24ヶ月（予定期間2020年3月から2022年3月）

### ■研究の対象となる方

リアルタイムPCRまたは/かつ次世代シーケンサーによってCOVID-19の感染が確定した全てのICU入室患者

### ■ご協力頂く内容

臨床的特徴、肺傷害の重症度、ECMOの使用状況、合併症、生存率を調査します。

### ■研究参加について

研究への参加を希望されない場合、その方の情報を研究における解析に利用することはありません。ただし、COVID-19は新規の指定感染症であることから、社会的・公衆衛生的に重要であるため、原則として全ての患者さんの情報をこの研究のデータベースには登録させていただきます。研究に参加される場合でもされない場合でも、患者さん個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。

目次

(表紙) 目次

目次

(表紙) 目次

この報告書の目的は、...

表紙

この報告書の目的は、...

この報告書の目的は、...

目次

この報告書の目的は、...

目次

この報告書の目的は、...

目次

この報告書の目的は、...

目次

この報告書の目的は、...

## ■外部への試料・情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた病院の研究責任者や個人情報管理者などが保管・管理します。研究のデータは、WHOなどの国際的な研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人の特定ができない状態で共有します。

## ■研究組織

研究代表機関： 日本医科大学付属病院、外科系集中治療科、教授 市場 晋吾

## ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。閲覧を希望される方は、追って公開するホームページなどの情報をご確認ください。

## ■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させていただいたご自身の情報を各医療機関の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、COVID-19のために受診した医療機関にお申し出ください。

## ■当院の研究責任者・本研究全体の研究代表者：

帯広厚生病院 研究責任者：所属 呼吸器内科 医師 氏名：高村 圭  
研究分担者：所属 総合診療科 医師 氏名：小松 守

## ■お問い合わせ先

帯広市西14条南10丁目1

帯広厚生病院

0155-65-0101 (代表) (月～金 8:30～17:00)

